

製品名: APOA4 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80710**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	45kDa

抗原情報

遺伝子名	APOA4
別名	APOA4
遺伝子 ID	337.0
SwissProt ID	P06727
免疫原	大腸菌で発現した APOA4 (aa21-396) の精製された組み換え断片。

背景

APOA4: アポリポプロテイン A-IV。アポリポプロテイン（アポ） A-IV 遺伝子は、2つのイントロンで区切られた3つのエクソンから構成されています。第3エクソンの3'UTRに配列多型が同定されています。主要な翻訳産物は396残基からなるプレタンパク質で、

タンパク質分解処理後、カイロミクロン粒子と共に、その主要な合成部位である腸管から分泌されます。正確な機能は不明ですが、アポ A-IV は in vitro においてレシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼの強力な活性化因子です。

研究分野

-

画像データ

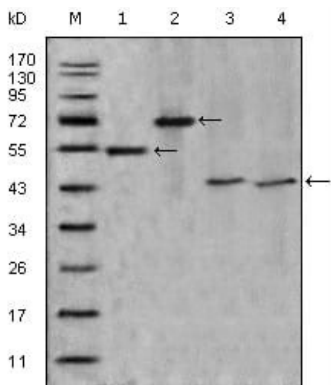


図 1: APOA4 マウス mAb を用いた、切断型 APOA4-His 組み換えタンパク質 (1)、切断型 APOA4 (aa21-396) -hIgGfc を導入した CHO-K1 細胞ライセート (2)、ヒト血清 (3)、およびヒト血漿 (4) に対するウエスタンブロット解析。